

清掃だより

No.21

福生市 市民部
衛生課 発行
59・7・25



夏こそゴミ減量に御協力ください。

つゆも明けいよいよ夏本番となりました。

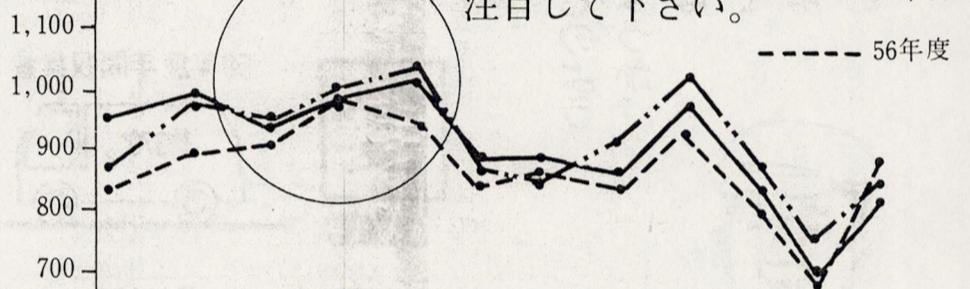
夏場はどうしても水分を多くとりそのため、ゴミの量も（右のグラフでも分るように）それに比例して増えてきます。

あき缶、あき瓶などが、ジュースやビールを飲んだあとに不燃ゴミとして、また水分を多く含んだ生ゴミが可燃ゴミとして、公園のゴミかごや、収集所などへ出されます。

ゴミが増えれば処分費も増え余計なお金を使うことになります。

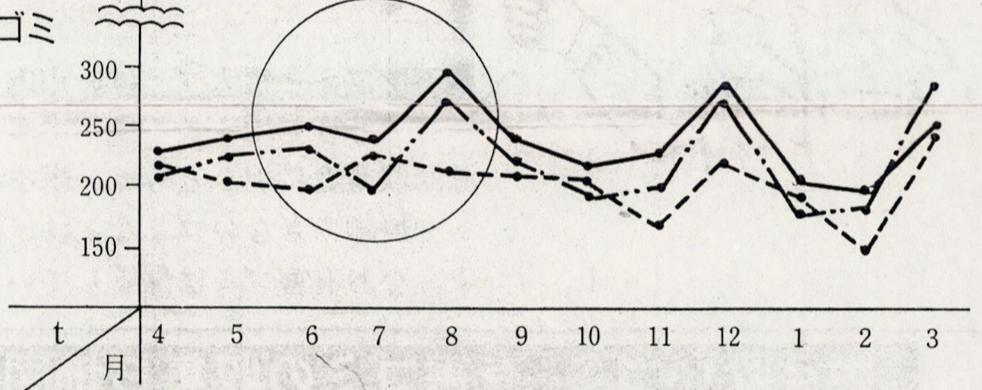
ゴミ収集の推移

可燃ゴミ

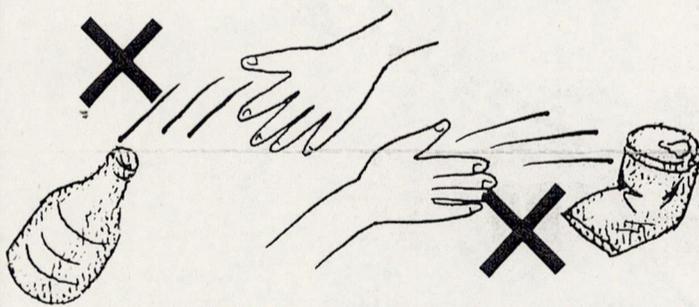


6月～8月に注目して下さい。

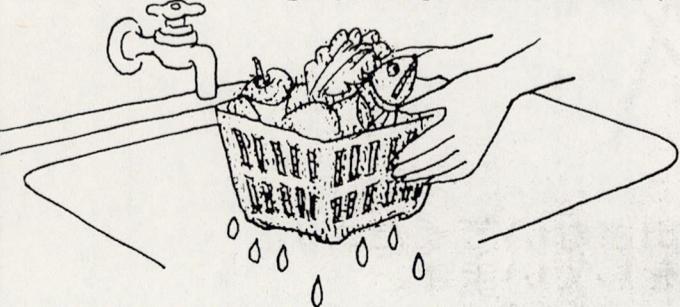
不燃ゴミ



あき缶は **散乱させない**
あき瓶 **散乱させない**
ようにお願いします



生ゴミは **よく水切りする**
ようにお願いします

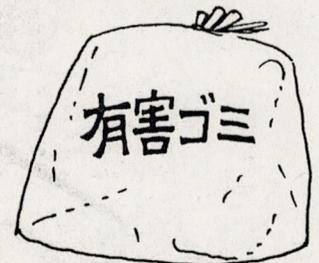
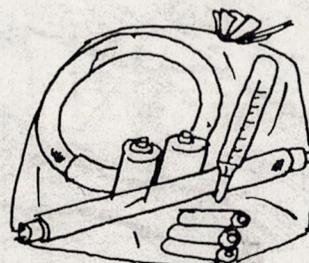


有害ゴミの分別収集に、御協力ください。

市では、市民の皆さんの御協力により今年3月から、乾電池・蛍光管(灯)など水銀を含んだ有害ゴミの分別収集を行っていますが他のゴミに混じって収集所へ出されている場合がありますので

有害ゴミ〔乾電池・蛍光管(灯)体温計〕は

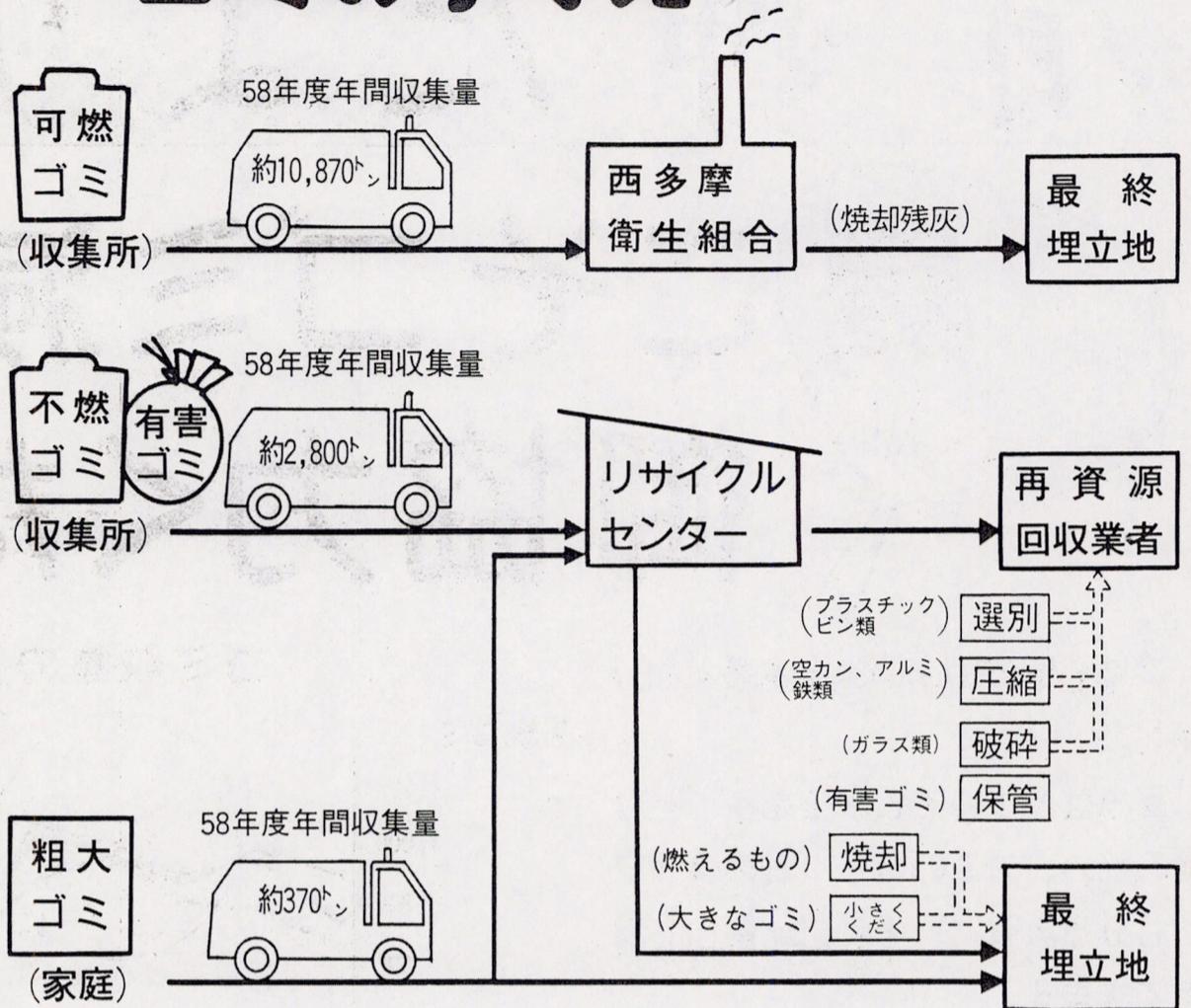
中身の見えるビニール袋で不燃物収集日に出して下さい。
中身の見えない袋の場合は「有害ゴミ」と書いて出して下さい。



なお、団地等集合住宅については有害ゴミ入れを御利用下さい。

ゴミのゆくえ

わたしたちが、毎日収集所へ出すゴミ。それがどのように処理されていくのか、みなさんはご存知でしょうか。収集所へ出しさえすれば、もうそれで終わりでは困ります。では、収集したゴミがどのようにして処理されていくのかということを見なさんに理解してもらうために、ゴミのゆくえを追ってみるとにしました。



不燃ゴミは、羽村町にある西多摩衛生組合へ搬入され、そこで完全焼却されます。

不燃ゴミと粗大ゴミは、市内にあるリサイクルセンターへ持ち込まれます。一日でも埋立地を長く使用するために、資源として再利用できるものは、再資源回収業者に引きとらせ、燃やせるものは焼却してしまいます。また大きなゴミや焼却できないゴミなどは、破碎機で細かく碎き、埋立地へ運ばれていきます。なお有害ゴミは保管しています。

燃えないゴミ・有害ゴミの収集日地図

燃えない ギャム類、貝がら類等。
有害ゴミ 乾電池、蛍光管(灯)、体温計。

最近、収集日以外の日にゴミを収集所に出す人が多いようです。特に不燃ゴミの場合は週に一回の収集のため、収集日以外の日にゴミを出すと、一週間近くゴミが放置された状態になってしまい、収集所が非常にきたなくなってしまう。みなさん、この不燃物収集地図を見て、不燃ゴミを出す日をもう一度確認してください。そしていつもきれいな収集所にしていきましょう。



■不燃ゴミは、収集日以外絶対に収集所へ出さないでください。
■可燃ゴミは、日曜・祝日を除き毎日収集をしています。